



2022年7月7日

各位

会社名 株式会社 オプトラン  
代表者名 代表取締役社長執行役員 範 賓  
(コード番号：6235 東証プライム市場)  
問合わせ先 取締役執行役員 山田 満男  
経営管理部長  
(TEL. 03-6635-9487)

### ALD装置事業の本格体制構築・土地取得の件

弊社は光学薄膜装置市場の新たな高度成膜ニーズに注目し、業界初の半導体光学融合のALD装置開発に成功し、生産・販売を開始しております。

昨年9月に、生産部門である上海工場（光馳科技(上海)有限公司）のALD装置生産部門を分離し、新会社を設立しました（2021年9月28日に開示済み）。新会社設立の目的は、中国市場のニーズを迅速に把握し対応できる体制を作り、かつ環境規制遵守の観点でも問題無い新たな拠点を確保するためです。

この度、上海市宝山区政府より、投資計画の認可を受け、工場建設用地の土地使用权を取得しました。

#### （投資概要）

新会社名：光馳半導体技術（上海）有限公司（100%子会社）

工場立地：中華人民共和国上海市宝山区

新会社による投資規模：約5.5億元（約110億円）

土地面積：33,000 m<sup>2</sup>

工場規模：第1・第2工場建設予定（当初は第1工場建設を行う。）

用途：ALD装置開発・生産・販売

ALD装置は、弊社のプラズマ技術とALD（原子層堆積）技術を融合した薄膜成膜装置であり、従来の光学薄膜で達成できなかった極薄で多様な対象材料への成膜を可能にします。スマートフォン（広角レンズ等）、LED（ミニLED）、AR/VR以外にも、求められるセンシング機能の高まりと共に、自動車、半導体等の様々な分野で顕著となりつつある、半導体光学融合のニーズに不可欠な技術です。中国・米国を中心に市場ニーズが新たに急増しており、弊社が数年間の開発実績をベースに市場への装置供給で先行しております。2022年度では、弊社は新型装置売上高を全体の35%以上と計画しており、その重要な中核的な装置事業として、本件に取り組んでおります。弊社はALD技術の新たな応用分野の開拓を通じ、事業拡大を更に加速させてまいります。

以上